

ダイキン工業現代美術振興財団創立20周年記念公演

悪魔のしるし

わが父、ジャコメッティ

Mon Père, Giacometti



Mon Père, Giacometti

Mon Père, Giacometti
わが父、ジャコメッティ

主催 国立国際美術館
ダイキン工業現代美術振興財団
後援 朝日新聞社

2016年3月19日|土|・20日|日・祝|

会場 国立国際美術館 (大阪・中之島)

作・演出 || 危口統之 出演 || 木口敬三 木口統之 大谷ひかる
音楽 || 阿部海太郎

原案 || 「ジャコメッティ」「完本 ジャコメッティ手帖」矢内原伊作 (みすず書房)

国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

悪魔のしるし

わが父、ジャコメッティ

Mon Père, Giacometti

かつて画家だった父と舞台芸術と仕事とする息子による物語。痴呆が始まった父は、かつて熱烈に憧れた芸術家アルベルト・ジャコメッティと自分を混同しはじめている。そんな父に息子は日本人学者の矢内原伊作だと誤認され、1日中デッサンのモデルとして椅子に座り続けることに。こうして父と息子の奇妙な演劇的生活が始まった……。

危口本人と実際に画家である彼の実の父親が演じるという虚実入り交じった舞台設定から、すでに悪魔のしるしの世界が始まっている。主宰によるただの自伝的舞臺……ではない「わが父」の物語は、荒唐無稽な喜劇であり、かつシニカルな悲劇でもある。

本公演「わが父、ジャコメッティ」は、「エック・ホモ 現代の人間像を見よ」展(2016年1月16日(土)〜3月21日(月・休)／国立国際美術館)関連事業である。この展覧会は、さまざまな社会的矛盾、不合理に直面する中で生みだされる現代美術の人間像をテーマとしたものである。そのような作品群の先駆けともなったジャコメッティの制作行為を題材にした演劇を、ダイキン工業現代美術振興財団創立20周年記念事業として上演する。

スケジュール 全3公演

3月19日 土 13時開演／17時開演 3月20日 日・祝 14時開演

開場:開演15分前／受付開始:開演30分前

チケット料金 (日時指定 整理番号付き自由席)

前売1,500円、学生1,000円(要学生証・前売のみ)、当日2,000円

開場時間にいらっしやない場合は、整理番号は無効となります

チケット取り扱い チケットぴあ: Tel.0570-02-9999 [Pコード:449368] <http://t.pia.jp/> (前売券のみ)

ローソンチケット: Tel.0570-084-005 [Lコード:57541] / 0570-000-407

(オペレータ対応:10:00〜20:00受付) <http://l-tike.com/gcmt2/> (前売券のみ)

国立国際美術館: B1階インフォメーション(当日販売のみ、受付開始時刻より販売開始)

国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

お問い合わせ: 06-6447-4680 (代)

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55

4-2-55, Nakanoshima, Kitaku, Osaka 530-0005

<http://www.nmao.go.jp/>

国立国際美術館公式TwitterとFacebookを始めました



アクセス ■京阪電車中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)から南西へ徒歩約5分 ■地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)から西へ徒歩約10分 ■JR「大阪駅」、阪急電車「梅田駅」から南西へ徒歩約20分 ■JR大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」(2番出口)から南へ徒歩約10分 ■阪神電車「福島駅」(3番出口)から南へ徒歩約10分 ■地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)から西へ徒歩約15分 ■市バス「大阪駅前」から、53号・75号系統で、「田箕橋」下車、南西へ徒歩約3分



※当館には専用駐車場はありません。ご来館は電車・バス等をご利用ください。※心身に障害のある方で、車で来館される場合は、当館北側の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

悪魔のしるし
プロフィール

2008年結成。危口の思いついた何かをメンバーたちが方法論も知らずさぐりて実現していった結果、演劇・パフォーマンス・建築・美術など多様な要素をもつ異色の集まりとなる。

作風は基本的に、演劇的な要素の強い舞台作品と、祝祭的なパフォーマンス作品という二つの系統。団体名は、主宰・危口統之の敬愛する英国のロックバンドBLACK SABBATHの楽曲「SYMPTOM OF THE UNIVERSE」に付けられた邦題、「悪魔のしるし」に由来。

危口統之
Noriyuki Kiguchi

1975年岡山県倉敷市生まれ。横浜国立大学工学部建設学科卒業。大学入学後演劇サークルに所属し舞台芸術に初めて触れるも卒業後ほとんど活動停止、建設作業員として働き始める。周囲の助けもあって2005年あたりから断続的に活動再開。2008年、演劇などを企画上演する集まり、悪魔のしるしを組織し現在に至る。

2011年、トーキョーワンダーサイトによる「国内クリエイター制作交流プログラム」に選出され、滞在制作を行う。2012年度より、セゾン文化財団ジュニア・フェロー、2014年度よりシニア・フェローとして支援を受ける。主な作品に「搬入プロジェクト」「桜悪魔の囃しるし」「悪魔としるし」など。

木口敬三
Keizo Kiguchi

1941年岡山県倉敷市生まれ。武蔵野美術大学油絵科卒業。フランス政府私費留学試験合格後、パリ留学(1968〜1970)。1971〜1972再渡仏。

帰国後は故郷倉敷を拠点に、油彩画、銅版画を中心とした制作活動を行っている。

初演 〓 KAAT神奈川芸術劇場、KYOTO EXPERIMENT、CULTURESCAPESスイス(2014年)

助成 〓 公益財団法人セゾン文化財団

製作 〓 悪魔のしるし